

過労運転防止のための先進的な取り組みに対する支援事業にかかる対象機器概要



◆**運行中における運転者の疲労状態を測定する機器**

| 機器名称(型式) | 機器の概要 | メーカー(問合先) | 見本 |
|---|--|---|---|
| Mobileye 530 Mobileye 570 OP-im500con | <p>Mobileye 530はカメラを使って前方の危険を検知し、警報音でドライバーにお知らせするシステム。 具体的には、前方車両と衝突しそうな場合、車間距離(秒数)が短くなった場合、車線を逸脱しそう、または逸脱した場合、歩行者と衝突しそうな場合。 OP-im500conは外部機器と接続する場合の変換コネクタ。</p> <p>注:対象となるのはモバイルアイの2つの機種の中のいずれかと、以下の機器の組み合わせたセットとなります。 メーカー/品名 ドライブカメラ社/SY-SAMLY ユピテル社/BU DR-R605T、BU DR HD630T D-TEG社/CL-2CM、CL-8CM II トランストロン社/DTS-C1A、DTS-C1DA Ituran社/モバイルアイ連携パッケージ、アドバンスドセーフティパッケージ 二葉計器社/R9-6</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |
| SY-SAMLY | <p>SY-SAMLYはドライブカメラ社製ドライブレコーダ。 Mobileye 530とSY-SAMLYを直接接続することで、Mobileye 530が検知した危険なイベントをSY-SAMLYのメモ리카ードに記録し、さらに通信モジュールを使ってクラウドのサーバに送信し、車両の挙動をベースとした疲労状態の管理・分析が可能となる。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |
| BU DR-R605T OP-im270/OP-im500con | <p>BU-DR R605Tはユピテル社製ドライブレコーダ。 Mobileye 530とBU-DR R605Tを専用アダプターOP-im270を使って接続することで、Mobileye 530が検知した危険なイベントをBU-DR R605Tのメモ리카ードに記録し、車両の挙動をベースとした疲労状態の管理・分析が可能となる。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |
| BU DR HD630T OP-im270/OP-im500con | <p>BU DR HD630Tはユピテル社製ドライブレコーダ。 Mobileye 530とBU DR HD630Tを専用アダプターOP-im270を使って接続することで、Mobileye 530が検知した危険なイベントをBU DR HD630Tのメモ리카ードに記録し、車両の挙動をベースとした疲労状態の管理・分析が可能となる。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |
| CL-2CM | <p>CL-2CM D-TEG社製ドライブレコーダー。 Mobileye アウトプット線とドライブレコーダーのアラーム入力線を接続。 Mobileyeのイベント検知しアウトプット線→アラーム入力線経由で信号が送られ、本体の媒体(HDD,SDD,SDカード)へ記録する。イベント記録はドライブレコーダーが取得した速度・時刻・場所と紐付けられ、車両挙動をベースに疲労状態の管理・分析が可能。また、イベント発生時の前方や運転手の状態をドライブレコーダーのビデオ画像で解析が可能。ヒヤリハット共有に役立つ。又、本体から3G電波を用いてサーバーへのイベント発生の実態や発生時の画像を即時送信も可能。事務所のPCで確認でき、リアルタイムな疲労管理や分析を行う事が可能となる。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |

| | | | |
|---|---|---|---|
| CL-8CM II | <p>CL-8CM II D-TEG社製ドライブレコーダー。 Mobileyeアウトプット線とドライブレコーダーのアラーム入力線を接続。 Mobileyeのイベント検知しアウトプット線→アラーム入力線経由で信号が送られ、本体の媒体(HDD,SDD,SDカード)へ記録する。イベント記録はドライブレコーダーが取得した速度・時刻・場所と紐付けられ、車両挙動をベースに疲労状態の管理・分析が可能。また、イベント発生時の前方や運転手の状態をドライブレコーダーのビデオ画像で解析が可能。ヒヤリハット共有に役立つ。又、本体から3G電波を用いてサーバーへのイベント発生の実態や発生時の画像を即時送信も可能。事務所のPCで確認でき、リアルタイムな疲労管理や分析を行う事が可能となる。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |
| DTS-C1A FV7209HA15 OP-im500con | <p>DTS-C1Aはトランストロン社製デジタルタコグラフ。 Mobileye 530とDTS-C1Aを接続することで、Mobileye 530が検知した危険なイベントをDTS-C1Aの通信モジュール経由にてクラウドサーバにリアルタイムに送信・記録し、車両の挙動をベースとした疲労状態の管理・分析が可能となる。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |
| DTS-C1DA FV7209HA13 OP-im500con | <p>DTS-C1DAはトランストロン社製ドライブレコーダー一体型デジタルタコグラフ。 Mobileye 530とDTS-C1DAを接続することで、Mobileye 530が検知した危険なイベントをDTS-C1DAの通信モジュール経由にてクラウドサーバにリアルタイムに送信・記録し、車両の挙動をベースとした疲労状態の管理・分析が可能となる。 ドライブレコーダーに記録するイベント発生時の映像を使って状況の分析、ヒヤリハットの共有も行える。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |
| Ituranモバイルアイ連携パッケージ | <p>IturanはイスラエルIturan社製フリートマネジメントシステム。 Mobileye 530とIturanの車載器を接続することで、Mobileye 530が検知した危険なイベントをIturanの通信モジュール経由にてクラウドサーバにリアルタイムに送信・記録し、車両の挙動をベースとした疲労状態の管理・分析が可能となる。モバイルアイ連携パッケージは、通信モジュール、GPS、モバイルアイとの接続アダプターの組み合わせ。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |
| Ituranアドバンスドセーフティパッケージ | <p>IturanはイスラエルIturan社製フリートマネジメントシステム。 Mobileye 530とIturanの車載器を接続することで、Mobileye 530が検知した危険なイベントをIturanの通信モジュール経由にてクラウドサーバにリアルタイムに送信・記録し、車両の挙動をベースとした疲労状態の管理・分析が可能となる。アドバンスドセーフティパッケージは、モバイルアイ連携パッケージに3軸Gセンサーを追加し、急加速・急ブレーキといった車両の挙動もあわせて記録・分析が可能。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |
| R9-6 二葉計器社製データロガー OP-im270/OP-im500con DC/DCコンバータ | <p>R9-6は二葉計器社製タッチパネル端末。 Mobileye とR9-6を専用アダプターOP-im270/OP-im500conを使って接続することで、Mobileye が検知した危険なイベントをR9-6のメモリカードに記録することが可能。 各イベントの記録は、R9-6から取得した時刻と紐付けられ、車両の挙動をベースとした疲労状態の管理・分析が可能となる。</p> | <p>ジャパン・トウエンティワン株式会社 アイモバイル事業部 03-5456-8520</p> |  |

| | | | |
|--|---|---|---|
| <p>ミュージレン・スリープバスター (型式:0068F0000)</p> | <p>センサーパッドを運転座席に装着し、内蔵したセンサーを用いて、非拘束状態で運転者の上体に発生する生体信号(体表脈波:APW)を常時とらえる。このAPWの解析により運転者の疲労度合を6段階に区分けして判定。さらに集中力の低下や体調の急変(入眠予兆信号等)を検知した場合は、運転者に対して画面と音声で警告する。平成26年事故多発判定追加。</p> | <p>株式会社 デルタツーリング (03-6667-0577)</p> |  |
| <p>ミュージレン・スリープバスター ドライブリズムマスター (型式:0068G0000)</p> | <p>平成24年2月に発売したスリープバスターのアプリケーションに状態判定の種類を追加し、平成25年5月に追加モデルとして商品化したものである。短時間での気分判定や運転前疲労などの通知判定を加えた。平成26年事故多発判定追加。</p> | <p>株式会社 デルタツーリング (03-6667-0577)</p> |  |
| <p>ミュージレン・スリープバスター ドライブリズムマスター (型式:0068H0000)</p> | <p>平成25年5月に発売したスリープバスター(平成26年の事故多発判定追加済み)のアプリケーションに、新たに機能を追加して平成27年12月に商品化したものである。スリープバスターと外部機器(一部のデジタルコに採用)とをUSBケーブルで接続することで、外部機器との通信を可能とし、外部機器からの命令により、リアルタイムに判定結果をスリープバスターから書き出すことができる。</p> | <p>株式会社 デルタツーリング (03-6667-0577)</p> |  |
| <p>ミュージレン・スリープバスター HM-1 休息トリアージュ (型式:0068J0000)</p> | <p>平成27年12月に発売したスリープバスター(型式0068H0000)のアプリケーションを変更し(休息トリアージュ機能の追加)、平成28年12月にアップグレード版として発売したものである。休息トリアージュ機能として、計測開始34分後には運転手の休息が必要なタイミングをカテゴリー1~カテゴリー3の3区分で表示する。34分以降は30分毎に休息トリアージュの結果を更新し、表示する。(外部機器通信機能は調整中)</p> | <p>株式会社 デルタツーリング (03-6667-0577)</p> |  |
| <p>スリープバスター用 運行管理ソフト 「ヒュータコ」 (型式:0069C0000)</p> | <p>スリープバスターのデータを「ヒュータコ」を用いてパソコンに取り込むことで、運行時間内の運転手の緊張・集中度合と覚醒水準の低下度合および疲労度合が表示可能。また、平成26年4月に発売したヒュータコに新たな機能(休息トリアージュ:休息が必要なタイミングを3段階で表示 - を1運行ごとに表示)を追加販売している。</p> | <p>株式会社 デルタツーリング (03-6667-0577)</p> |  |
| <p>ドライバーモニター (プロフィア、セレガ、レンジャーに装備)</p> | <p>走行中にドライバーの顔向きや眼の状態をモニターカメラで常時確認。前方注意力低下の検出時には警報音で警告。さらに衝突の可能性が高まるとPCSが早期に作動。作動記録は『エコツリーレポート』にて確認可能。</p> | <p>日野自動車株式会社 お客様相談窓口 0120-106-558</p> |  |
| <p>FUJITSU IoT Solution UBQUITOUSWARE FEELythm ・センサー本体 (VE31A100) ・レシーバー (VE31B100) ・シリアル通信ケーブル (FV7209HK72)</p> | <p>イヤークリップセンサーにて耳たぶから脈派を取得、ドライバー自身も気づかない眠気の予兆と眠気を検知し、振動や音声にて通知します。またデジタルタコグラフを経由して運行管理システムとも連携し、管理者はリアルタイムにドライバーの状態を確認できるとともに運行管理にも反映が可能となります。</p> | <p>富士通株式会社 (03-6252-2757)</p> |  |

| | | | |
|---|---|---|---|
| FUJITSU IoT Solution UBQUITOUSWARE FEELythm スマホ版センサー (VE31S100) | イヤークリップセンサーにて耳たぶから脈派を取得、ドライバー自身も気づかない眠気の予兆と眠気を検知し、振動や音声にて通知します。スマートフォンを通して管理者にメール通知や、運行管理システムとの連携も可能となります。 | 富士通株式会社 (03-6252-2757) |  |
| Stopsleep | StopSleepは指に装着したセンサーからドライバーの集中力低下を認識しマイクロ睡眠(瞬間的な意識喪失)に陥ることを防止します。センサより取得された皮膚電位とその周波数を独自アルゴリズムで分析、本体から光・音・振動で警告します。電源のオン・オフ、機器の装着有無、警告1・2の実績、バッテリーチャージ有無バッテリー電圧低下、を時間とともに内部メモリに記録します。 | 株式会社POSナビ 03-5625-4480 info@posnavi.co.jp http://www.icredit.jp/ |  |
| 眠気通知器(DSD) | 本製品は、眠気通知器、ウェアラブル心拍センサーWHS-1、電極及び運行管理ソフト等から構成される。WHS-1を装着した運転手の心拍周期等の生体情報から運転中の眠気を検知してアラームで通知する他、運行管理ソフトを用いて眠気の発生時刻、運転手の体の動き等から運行時の生体の総合的情報が管理でき、長期の運用で健康変化等も把握できる。 | ユニオンツール株式会社 特機部 特機課 Tel 03-5493-1022 Fax 03-5493-1014 |  |
| 眠気検知アプリ | hitoe®から取得される生体情報を用いて、ドライバーの眠気の予兆を検知します。検知をするとドライバーへ音と振動で通知するとともに、管理者へメールで通知するシステムです。 | 株式会社NTTDコム 03-5156-2375 |  |
| アラミー (型式:FPE601) | アラミーを使用することで、運転中の疲労を検知し、運転者に大音量で鋭く注意を促す。疲労検知方法は顔を認識し、瞳孔を検出する。専用照明を搭載し、昼夜、天候、眼鏡、運転者の影響を受けない。更に、FPE601は弊社エニロケと弊社提供の通信手段を併用し、運転者毎の疲労状態を日時とともにリストとして提示。また、デジタコ等に接続可能な汎用のデジタルイベント出力を持つ。 | 株式会社ケイマックス 046-235-1121 |  |
| アラミー (型式:FPE602) | アラミーを使用することで、運転中の疲労を検知し、運転者に大音量で鋭く注意を促す。疲労検知方法は顔を認識し、瞳孔を検出する。専用照明を搭載し、昼夜、天候、眼鏡、運転者の違いによる影響を受けない。また、FPE602はシリアルインターフェースを持ち、疲労検知イベントが記録可能な機器との接続が容易である。 | 株式会社ケイマックス 046-235-1121 |  |
| エニロケ | 弊社アラミーと弊社提供の通信手段を併用し、運転者毎の疲労状態を日時とともにリストとして提示。更に、運行管理と安全運転管理を実現できる機能を提供。リアルタイムで位置情報と車両状態を把握。ジオフェンス機能を提供。レポートとして走行/停止、速度超過、イベント等を提示。 | 株式会社ケイマックス 046-235-1121 |  |
| 脇見、居眠り警報ハンドル (型式:TGLSS) | ハンドルに装着したカメラで撮影した運転手画像をスマートフォンに送信、スマートフォン内で画像を解析、脇見、居眠り(閉眼)を検知した場合、スマートフォンより警報を鳴らし、運転手に注意を促す。 | 豊田合成株式会社 0587-75-2492 |  |

| | | | |
|---|--|---------------------------------------|---|
| <p>安全運転支援機能+ドライブレコーダ (DS-5012J)</p> | <p>本製品は車線逸脱警報と前方衝突警報、ドライブレコーダ機能を搭載した安全運転支援機器です。警報音/通知音/表示で運転者に危険等をお知らせします。 車線逸脱や前方衝突警報が作動した回数で、運転者の疲労状態が分析できます。</p> | <p>東海クラリオン株式会社 (052-331-4461)</p> |  |
| <p>JINS MEME ES 型式: WCE-15A-001 WCN-17S-001</p> | <p>【JINS MEME ES】はメガネ型ウェアラブルデバイスとして着用者の生体データを計測し、使用者のスマートフォンにおけるアプリケーションにて解析処理を行い、スマートフォン上にて覚醒度(眠気)を音声および画面にて知らせるものです。 ※使用にはスマートフォンおよびアプリをダウンロードする必要があります。</p> | <p>株式会社ジinz 0120-588-418</p> |  |